

ぶらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)



第50号

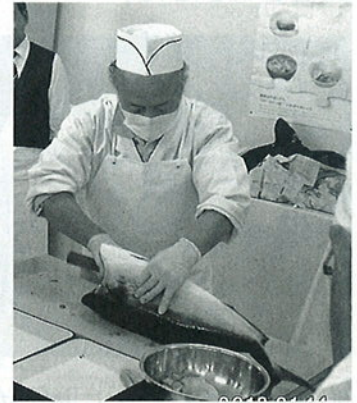
古牧だより通算144号

ハマチの照り焼き大好評

(男性の料理教室)

1月15日、あいにくの大雪の中、25名が参加し、長野水産物協同組合の方々の講師で、男性の料理教室が開催されました。

まず、講師から約6kgのハマチの、さばき方の手順を教えていただき、その後各自1匹ずつさばきました。



参加された方の中には、講師も驚くほどの腕前の人や、魚をさばくより自分の手をさばきそうで、講師を冷や冷やさせる人、様々でした。

今回の教室は5回目で、昼食の時には自分でさばいた照り焼きを食べながら、会話も楽しそうでした。お持ち帰りもあり、皆さん満足顔で帰宅しました。今年度の最後の教室は、3月12日(火)です。詳しくは2月の回覧をご覧ください。

(福祉健康部)

古牧全体で400名参加

町別人権同和教育・啓発研修会 終了

24年度も11月から1月にかけて、古牧13地区で各区・公民館の主催で人権同和教育・啓発の研修会が実施されました。古牧全体の参加人数は400名ほどになります。

啓発ビデオ視聴や講演など、13地区人権男女参画部員を中心に企画されました。

「人権を尊び差別のない明るい長野市を築く条例」が平成8年に制定されたのは、「長野市のすべての人々が、因習や偏見にとらわれず、人間として尊重され、平等に社会参加ができ、心豊かな生活が送れるようにするた

24年度町別人権同和研修会実施期日・参加者数

地区	期日	参加者数	地区	期日	参加者数
北条	11月26日	35名	西尾張部	11月10日	31名
中村	1月26日	25名	東和田	11月26日	39名
川端	11月19日	26名	西和田	12月1日	33名
五分一	11月17日	34名	JR宿舎	12月20日	21名
上高田	11月23日	42名	平林	1月19日	30名
南高田	11月20日	33名	荒屋	1月19日	17名
南長池	11月17日	32名	合計		398名

め、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすため」です。

各地区の研修は毎年の繰り返しになりますが、より充実した企画を来年度に期待したいと思います。(人権男女参画部)

プロレスから学ぶ護身術

護身術講習会に100名が参加

防犯女性部の主催による、護身術の講習会が1月26日（土）古牧公民館集会室において開催されました。



今回は講師に、長野県内の各種イベントにおいて、大好評を得ている『信州プロレスリング』の方々を迎え、

明るく・楽しく・にぎやかに、プロレスごっこを通じ開催されました。

講習会には、各地区の区長・女性防犯指導員・防犯指導員・PTA役員や、児童・消防団員など約100名が参加しました。

信州プロレス代表の『グレート無茶氏』は、護身の基本として、人通りの多いところを通る、暗い場所を避けるなど、自分自身の努力が大事としたうえで、護身術は相手と戦うも

のではなく、あくまでも相手から逃げるための手段なので、決して戦おうと思わず、大声で助けを呼ぶなど、逃げるための努力が大事との話がありました。

その後、いろいろな場面を想定して、もっとも効果的に逃げるための護身術を、模範指導のもと、体を使って学びました。

参加者からは、とてもわかりやすい楽しい講習会で、時間の過ぎるのがあっという間だったと、感想がありました。



また、大勢の人にも聞いてもらいたい等の意見もありました。

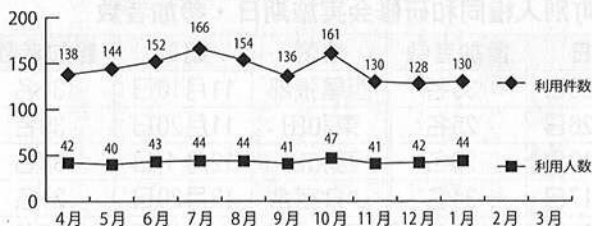
（安全部）

古牧福祉自動車

No.23

あいりーん号通信

H24年度 月別利用件数（片道：1件）



平成24年4月から25年1月の利用状況

	登録 会員 (人)	利用した 会員 (人)	件数 (片道) (件)
北条	14	7	94
中村	6	4	76
川端	15	8	236
五分一	14	6	62
上高田	3	3	34
南高田	33	16	311
南長池	14	7	85
西尾張部	20	11	198
東和田	19	10	171
西和田	16	9	145
JR宿舎	0	0	0
平林	9	3	17
荒屋	1	1	10
合計	164	85	1,439

平成25年1月31日現在



1日平均4人で
7件(片道)利用

1ヶ月平均42人で
143件利用

古牧福祉自動車“あいりーん号”は、運転協力員の皆さんに支えられ月曜日から金曜日古牧の歩行困難な皆さんを病院に送迎しています。

今年は、道路が凍っている日が多く、滑らないよう注意して運転しています。介助なしでバスに乗れない方・車いすご利用の方・透析の方はご利用ください。「私は利用できるのかしら？」とお思の方はお問い合わせください。

問い合わせ・利用の申込は、下記の『古牧福祉サービスセンター』までお電話ください。

古牧福祉サービスセンター（古牧支所内） ☎244-5522 コーディネーター 小林ひと美

1月9日(水)古牧公民館集会室において役員会が開催され、次の議題について審議されました。

第4回 役員会(1月9日)から

1 平成25年度各区への交付金(配分金)と、各区からの負担金(会費納入)及び各区の自治会保険料掛金の分担金、福祉自動車運営資金分担金、消防団第六分団活動費負担金について、別表のとおり了承されました。

ただし、消防団第六分団活動費負担金は住民自治協議会の会計とは別扱いとしますが、各区からの納入手続きについては、取り扱うこととなります。

地区名	区への交付金 (行政連絡費・公民館交付金)	区からの負担金	自治会保険料	福祉自動車 運営資金	消防団活動費
北 条	632,820	445,530	95,760	71,640	65,770
中 村	464,520	309,110	66,160	52,650	45,440
川 端	763,500	538,780	115,930	86,760	79,630
五分一	731,880	492,940	105,910	83,790	72,740
上高田	1,000,020	671,260	144,430	115,200	99,200
南高田	954,960	630,190	135,500	110,250	93,070
南長池	479,940	298,280	63,710	55,080	43,760
西尾張部	1,274,100	867,920	186,990	146,880	128,440
東和田	904,680	592,370	127,310	104,490	87,440
西和田	735,900	490,240	105,290	84,420	72,320
JR宿舎	93,840	61,200	12,600	9,270	8,650
平 林	700,920	471,450	101,260	80,190	69,550
荒 屋	113,820	65,370	13,450	11,880	9,240
合 計	8,850,900	5,934,640	1,274,300	1,012,500	875,250

2 組織の一部改正について

(1) 事務局長配置制度の導入に伴い、事務局体制の見直しを行い、各会の構成員及び事務局構成員は次のとおり改正することで了承されました。

総会(構成員)		企画調整委員会(構成員)		事務局(構成員)	
現行	改正	現行	改正	現行	改正
会長	会長	会長	会長	事務局長	廃止
副会長	副会長	副会長	副会長	事務局会計部長	廃止
部会長	部会長	部会長	部会長	事務局庶務部長	廃止
区長	区長	区長	区長		1名
事務局長	廃止	事務局長	廃止	事務長	事務局長
事務局会計部長	廃止	事務局会計部長	廃止		(名称変更)
事務局庶務部長	廃止	事務局庶務部長	廃止	事務員	事務員
部長	部長		(事務局長)	(各部出納員)	(各部出納員)
部員	部員	(支所長)	(支所長)	(支所長)	(支所長)
各種団体長	各種団体長				
(支所長)	(事務局長)				
	(支所長)				

(2) 青少年育成部の青少年育成委員代表部員1名の部員選出は、事業内容の観点からして平成25年度から廃止することで了承されました。

現行		改正	
区選出部員	13名	区選出部員	13名
青少年育成委員代表部員	1名	廃止	

西和田

代掻きを手伝ってくれた地蔵様

西和田区長 井原きみ枝

西和田区には和田神社に隣接して「地蔵堂」があり、この地蔵堂は正徳年間（1711～1715）に建立、その後地震により崩壊、1860年に再建されたと言われています。

拝殿の海老紅梁、向拝にのぞむ飛龍の素晴らしい彫刻、室内には100枚の天井画、欄間には16観音の絵馬など大変貴重なものがあります。

ご本尊は住民の健康を守り、長生きできるようにして下さる『延命地蔵尊』で、延命地蔵尊は別名、鼻取り地蔵、田掻き地蔵、雨乞い地蔵とも呼ばれ、昔の人たち（農民）の生活にとって、とても大切な地蔵尊として信仰され



右側の建物が地蔵堂

ていたということです。

昔、田植えの時期を迎え、一軒の農家が人手不足から代掻きができなくて困っていると、見も知らない一人の青年が現れて、馬の鼻づらを巧みに取りながら代掻きをやってくれたそうです。

家主は大変喜び、お酒を用意してその青年にふるまおうとしましたが、青年の姿はどこにもありません。

家の外に出てみると、濡れ草鞋のあとがいているのでたどっていくと、草鞋のあとが地蔵庵の前でとまっていたということです。

家主は困っていた「私を助けてくださったのは、この地蔵様であった」と気付いて、感涙にむせんだという。これが『代掻き地蔵』、『鼻取り地蔵』と呼んだいわれだそうです。

私たちが西和田の地蔵堂、他にも見るべきものがたくさんあります。いにしえを知ることには地域を愛することに繋がり、大事にしていきたいものです。

家主は困っていた「私を助けてくださったのは、この地蔵様であった」と気付いて、感涙にむせんだという。これが『代掻き地蔵』、『鼻取り地蔵』と呼んだいわれだそうです。



御本尊

古牧地区の世帯数と人口

25年1月1日現在

10,652 世帯

26,206 人

(男 12,917人 女 13,289人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
- 発行者 湯澤 角雄
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷

生活できていたことに無関心で、現役時代を過ごしてしまった。
こうしたことにも関わらず、地域の諸先輩方はこだわることなく、温かく接してくれて感謝です。
今では諸先輩方を見習い、現役時代にお世話になった分を、地域活動に積極的に参加する日々。
これが「地域活動の恩返し」です。



就職から退職までの三十余年、家庭生活にあっては殆ど妻に任せきり、地域における各種活動やイベントは他人事と思ひ、参加協力の配慮を欠いていた。
ただただ仕事生活に没頭し、家族が地域の皆様に支えられ、助け合いの強い絆によって

地域活動の恩返し

(小布施文彦)